

2016 Hikari
GORE-TEX
PRODUCTS
New Year REGATTA

山口県スポーツ交流村

2016年1月9日-1月11日

主催団体

主催 山口県セーリング連盟
協力 光セーリングクラブ・山口県高体連ヨット専門部
特別協賛 日本ゴア株式会社、株式会社ノエビア
協賛 ハーケンジャパン・セイルレーシング・伊藝ヨットサービス・ヤシママリンサービス・(株)たけした・KANTA-RO・ストラテジストジャパン

レース公示

1 規則

- 1.1 本大会は、2013-2016 セーリング競技規則(以下、規則という)に定義された「規則」を適用する。
- 1.2 規則 61.1(a)を次の通り変更する。
「抗議しようとする艇は、フィニッシュ後直ちにフィニッシュ・ラインに位置するレース委員会艇に被抗議艇を伝えなければならない。」を追加する。
- 1.3 規則 40 及び第 4 章の前文を次のとおり変更する。
 - (a) 規則 40 の最初の文章を削除し、「衣服を一時的に追加したり脱いだりする場合を除き、各競技者は、クラス規則 4.2(a)に従って、個人用浮揚用具を水上にいる間は常に適切に着用しなければならない。」と置き換える。
 - (b) 第 4 章の前文の「第 4 章の規則は、」の後に「指示 1.3(a)によって修正された規則 40 を除き、」を追加する。

2 広告

艇は、主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求されることがある。

3 競技種目

- 3.1 OP 級 A クラス
- 3.2 OP 級 B クラス
- 3.3 ダブルハンドクラス(420 級・FJ級)

4 参加資格

- 4.1 小学生以上高校生以下の者。
- 4.2 選手は 2015 年度日本セーリング連盟会員の者。
- 4.3 420 級は 2015 年度日本 420 協会会員の者。
- 4.4 OP級Aクラスの選手は 2015 年度日本 OP 協会会員の者。
- 4.5 OP級 B クラスの選手は上記 4.2 及び 4.4 項以外でも認める。
- 4.6 参加艇は以下の項目を満たしていなければならない。

※ 原則として自艇参加(クラブ艇可)とする。

※ Aクラス参加艇は日本OP協会登録艇であること、また、有効な計測証明書を持参すること。

5 参加申込

所定の申し込み用紙に記入の上、下記宛 2015 年 12 月 18 日までに E メールで申し込むこと。

【申込先】

大会実行委員会 事務局 花田りさえ

携帯電話：090-7127-6578

E-mail: risae.hanada@gmail.com

6 参加料

6.1 参加料は次の通り。

(a) OP 級 A クラス及び B クラスの選手

ハーバー使用料 3 日分 / 昼食 2 日分 / レセプション費用込み 7,000 円

(b) ダブルハンドクラスの選手 1 名当

ハーバー使用料 3 日分 / 昼食 2 日分込み 3,000 円 (1 艇 6,000 円)

6.2 その他の費用

選手以外のレセプション費用(子供) 1,500 円

選手以外のレセプション費用(大人) 3,000 円

昼食 2 日分(選手以外) 1,000 円

6.3 参加料及びその他費用は、各クラブ・ユースクラブ・学校等代表が取りまとめのうえ、下記振込口座に 2015 年 12 月 18 日までに振込むこと。

※ 振込時、クラブ名等及び代表者名・連絡先を必ず記入すること。

※ 2016 年 1 月 7 日午前 11 時以降の参加取り消しについては、原則として参加料等の返却はいたしません。

【振込先】

山口銀行 光支店 普通預金

口座番号 6424169 口座名義 光セーリングクラブ

7 日程

1 月 9 日(土) 08:30-10:30 大会受付
11:55 プラクティス・レースの予告信号。引き続き、できるかぎりレースを行う。
※15:30 以降のスタートは行わない
プラクティス・レース形式によるクリニック
17:00-17:30 開会式/艇長会議
17:30-18:30 室内講習会
1 月 10 日(日) 07:30-08:00 ハーバー開門/大会受付
08:55 第 1 レースの予告信号、引き続きレースを行う。
18:00 レセプション(OP級関係者)
1 月 11 日(月) 07:30 ハーバー開門
08:55 最初のレースの予告信号、引き続きレースを行う。
ただし 13:00 以降に予告信号が発せられることはない。

8 計測

レース委員会の判断において、計測を実施する場合もある。

9 帆走指示書

帆走指示書は、大会受付時に入手できる。

10 開催地

山口県スポーツ交流村およびその海面。

11 コース

帆走指示書に示す。

12 ペナルティー方式

付則 P を適用する。

13 得点

13.1 レガッタは 2 日間で最大 10 レースまでとし、1 レースの完了をもって本大会は成立する。

13.2 (a) 6 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、全レースの得点の合計とする。

(b) 6 レースから 9 レースまで完了した場合、艇のシリーズの得点は、その艇の最も悪いレースの得点を除外したレースの得点。

(c) 10 レース完了した場合、艇のシリーズの得点は、2 つの最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

これは規則 A2 を変更している。

13.3 ダブルハンド級の得点は、「420 級」及び「FJ 級」の参加艇数を含めた得点とする。

14 支援艇

支援艇は、次の条件を満たす場合にのみ使用が認められる。

(a) 有効なヨット・モータボート保険(対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険)に加入していなければならない。

(b) レースの参加申込時に支援艇の船舶検査証およびヨット・モータボート保険の写しとともに所定の様式により支援艇の使用を申請し、レース委員会の許可を得なければならない。

(c) 支援艇は、レース委員会が支給する「ピンク色」旗を掲揚しなければならない。

15 賞

15.1 OP 級 A クラス 第 1 位 - 6 位
小学生第 1 位 - 3 位

15.2 OP 級 B クラス 第 1 位 - 6 位

15.3 ダブルハンドクラス 第 1 位 - 3 位

* 但し参加艇数により変更する場合がある。

15.4 OP 級 A クラスの上位選手に 2016 年度全日本オプティミスト級セーリング選手権大会出場資格が与えられる

予定。

16 責任の否認

- 16.1 本大会に参加する選手は自分自身のリスクと責任で参加する。競技規則 4「レースをすることの決定」を参照。本大会の主催団体は、本大会の前後及び期間中に発生した人的事故(障害・死亡等)ならびに物的事故(損傷・盗難)について、その責任を一切負わないものとする。
- 16.2 全ての選手および選手の支援者は、これら損害賠償の権利を放棄しなければならない。

17 保険

各選手は、対人対物賠償額がそれぞれ1億円以上の有効な財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険または同等の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

<http://www.sportsanzen.org/index.html>を参照

《その他の情報》

チャーター艇について

FJ 級、420 級 要問合わせ（山口県セーリング連盟 橋本健太郎 宛 ysailing@jsaf.or.jp）

宿泊および食事について

原則として各ジュニア・ユース・学校または各自で宿泊手配をしてください。

ただし、本大会用として 90 名まで、1 月 9 日、10 日の両日「山口県スポーツ交流村」宿泊施設を利用できます。公共施設なので、宿泊者によるベッドメイク、部屋の清掃など施設利用上の規則に従って頂く必要があります。

ご希望の方は大会事務局にて宿泊の取りまとめをいたします。

（今回、スポーツ交流村直接の宿泊申込みは受付していません）

原則として先着順としますが、連泊の方・遠隔地からの宿泊希望者を優先的に調整します。

6 人部屋で各クラブ相部屋となりますのでご了承ください。

宿泊を希望する方は、各クラブで所定の申請書に記入し、参加申込時にお知らせください。

宿泊費等負担金（1泊2食付×2泊）

大人 3,000 円/1泊 × 2泊 = 6,000 円

小人(18歳以下) 1,500 円/1泊 × 2泊 = 3,000 円

宿泊される方は、「参加料及びその他費用」を振込みの際に「宿泊費等負担金」も合わせて振り込まれるようお願いいたします。

1 月 9 日の昼食は、各自でご用意ください。選手の 10～11 日の昼食代金につきましては、参加料の中に含まれています。その他の指導者・保護者の方で必要な方は別途申込下さい。

観覧艇について

下記の予定で観覧艇を運航します。（天候次第では欠航の可能性もあります。）

1 月 10 日 午前/午後 1 便（原則として、どちらかの便のみ乗船のこと 定員に満たない場合その限りでない）

乗船料 500 円/一人です。

乗船希望者の受付は、当日行います。

GORE-TEX
PRODUCTS